

# 17年3月期業績総括 及び 18年3月期事業戦略

**SCSK株式会社**

**代表取締役 社長執行役員**

**谷原 徹**

2017年4月28日

## ありたい姿

お客様視点で考える

ITは道具である

知恵を絞り、解決策を導く

お客様の事業拡大に貢献する

付加価値を提供する

戦略的ITパートナーを目指す

当社の総合力（フルラインサービス）を活かして

## Ⅱ.2017年3月期業績結果

### ◆2017年3月期 通期業績

(単位：億円)

	16年3月期	17年3月期	増減率
売上高	3,239	3,293	+1.7%
営業利益	317	337	+6.1%
経常利益	336	361	+7.5%
当期利益	269	284	+5.6%

## Ⅱ.2017年3月期業績結果

### ◆株主還元

	16年3月期	17年3月期 期初予想	
配当	75円	85円	➔

# Ⅲ.2018年3月期業績予想

## ◆2018年3月期 業績予想

(単位：億円)

	17年3月期	18年3月期 (予想)	増減率
売上高	3,293	3,400	+3.2%
営業利益	337	360	+6.8%
経常利益	361	370	+2.4%
当期利益	284	245	△13.9%
配当	90円	95円	—

サービス提供型ビジネスへのシフト

戦略的事業の推進

グローバル展開 第2ステージ

# IV.新年度事業戦略の考え方

## ◆サービス提供型ビジネスの進捗

金融

- Bank Savior
- MINEFOCUS
- FR2GO
- 証券業務システム

製造

- デジタルマーケティング

基幹系他

- ProActive
- FastAPP

コミュニケーション

- PrimeTiaas
- コンタクトセンター
- CELF

ITインフラ・運用

- USiZE
- AMOサービス
- CarePlus

- 課金・顧客管理システム

通信

流通

- オムニチャネル支援
- ECトータル  
アウトソーシング
- スマクラ
- CHOIS

業界特化

共通基盤・サービス

# IV. 新年度事業戦略の考え方

## ◆ 車載システム事業について

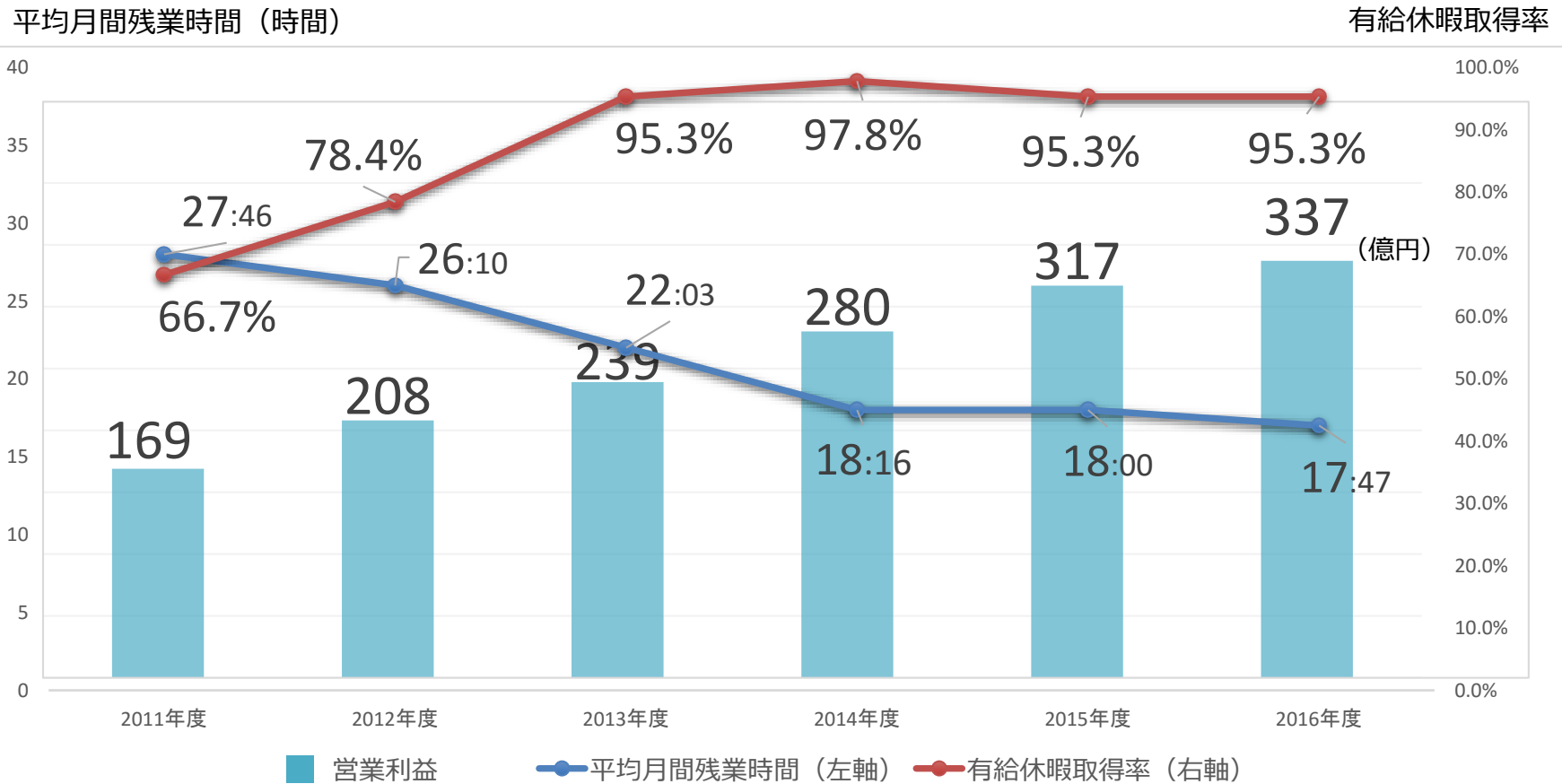
**複雑化・大規模化する車載ソフトウェアを、  
品質を担保しながら生産性高く開発**



**日本の自動車業界のグローバル競争力強化に貢献する**



## ◆ 営業利益と平均月間残業時間・有給休暇取得率の推移



※2011年度の営業利益は、SCSKの通期決算数値とCSKの上半期決算数値を合算したものです。

## ◆社外からの主な評価

第1回 働きやすく生産性の高い企業・職場表彰  
「大企業部門・最優秀賞 厚生労働大臣賞」を受賞

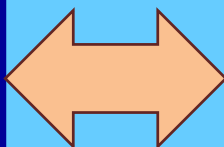


■ 経済産業省・東京証券取引所  
「健康経営銘柄」に3年連続選定  
(2014年度、2015年度、2016年度)



■ 経済産業省・東京証券取引所  
「なでしこ銘柄」に3年連続選定  
(2014年度、2015年度、2016年度)

コーポレート・ガバナンスの  
強化



取締役会改革

- ・ 取締役会のスリム化
- ・ 執行と経営のさらなる分離
- ・ 監督機能のさらなる強化

# 夢ある未来を、共に創る

お客様からの信頼を基に、共に新たな価値を創造し、  
夢ある未来を拓きます。

## < 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

# 17年3月期 連結業績及び 18年3月期 連結業績予想について

**S C S K 株式会社**

**取締役 CFO**

**福永 哲弥**

2017年4月28日

<b>I. 17年3月期 連結業績</b>	
I – (i) 連結業績サマリー	… P2
I – (ii) 要約連結PL	… P3
I – (iii) 営業利益推移（12年3月期～17年3月期）	… P4
I – (iv) 売上高前期比較（売上区分別）	… P5
I – (v) 受注高・受注残高前期比較（売上区分別）	… P6
I – (vi) 売上高前期比較（業種別）	… P7
I – (vii) セグメント別業績	… P8
I – (viii) 営業利益分析	… P9
I – (ix) 要約連結BS	… P10
<b>II. 18年3月期 連結業績予想</b>	… P11
<b>III. 株主還元策</b>	… P12

## I - (i) 連結業績サマリー

### 売上高

**329,303** 百万円

前期比 + 1.7%増収

### 営業利益

**33,714** 百万円

前期比 + 6.1%増益

### 受注残高

**117,151** 百万円

前期比 + 7.1%増加

### 営業利益率

**10.2 %**

前期比 + 0.4%向上

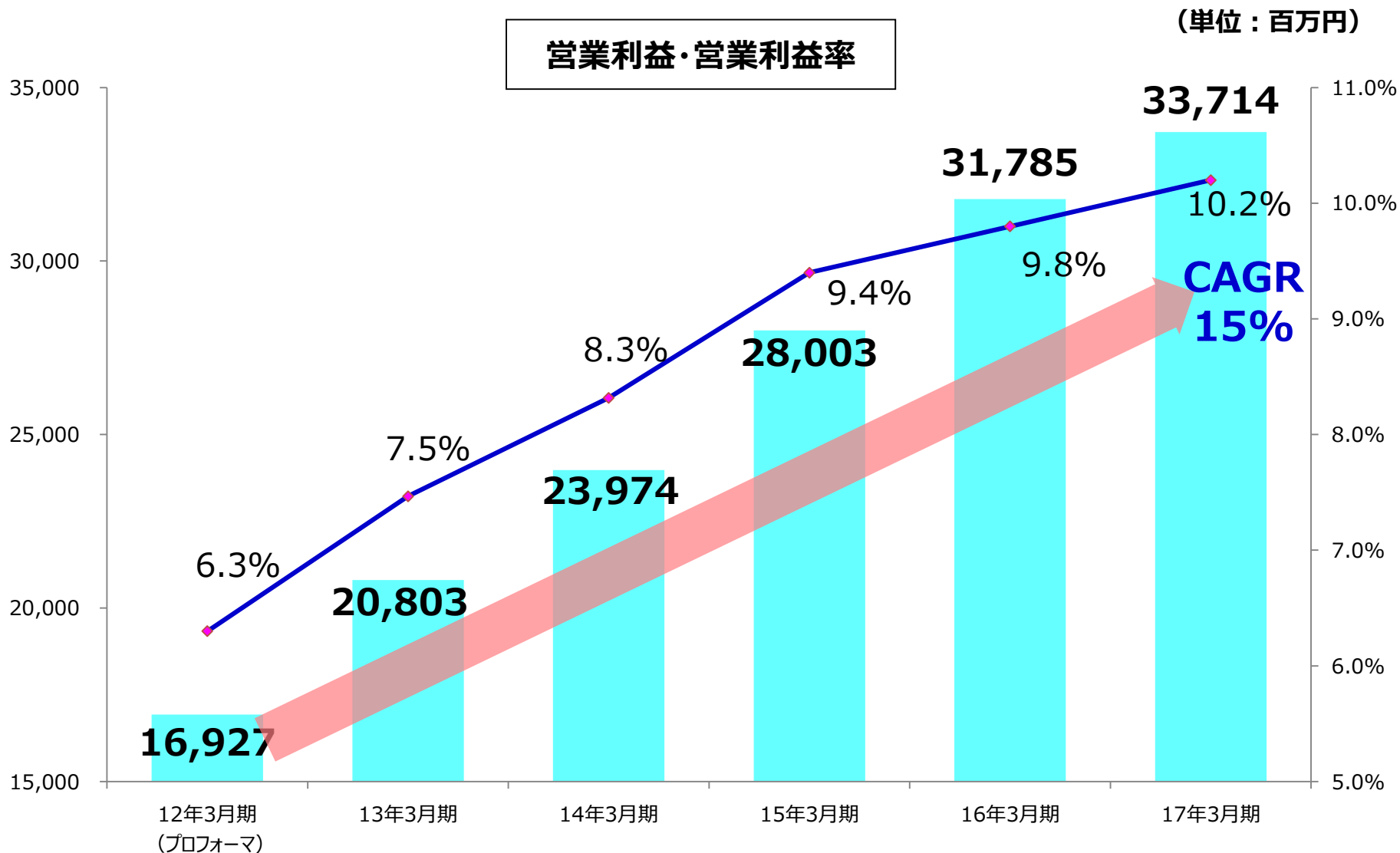


# I - (ii) 要約連結PL

(単位：百万円)

	16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減額	増減率
売上高	323,945	<b>329,303</b>	+ 5,358	+ 1.7%
売上総利益	78,021	<b>81,754</b>	+ 3,733	+ 4.8%
(売上総利益率)	(24.1%)	<b>(24.8%)</b>		
販売管理費	46,235	<b>48,040</b>	+ 1,804	+ 3.9%
営業利益	31,785	<b>33,714</b>	+ 1,928	+ 6.1%
(営業利益率)	(9.8%)	<b>(10.2%)</b>		
経常利益	33,610	<b>36,121</b>	+ 2,511	+ 7.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	26,956	<b>28,458</b>	+ 1,502	+ 5.6%

# I – (iii) 営業利益推移（12年3月期～17年3月期）



# I – (iv) 売上高前期比較（売上区分別）

(単位：百万円)

	16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減額	増減率
システム開発	124,470 (38.4%)	<b>127,051</b> (38.6%)	+2,581	+2.1%
保守運用・ サービス	119,170 (36.8%)	<b>125,802</b> (38.2%)	+6,631	+5.6%
システム販売	77,087 (23.8%)	<b>73,147</b> (22.2%)	△3,939	△5.1%
プリペイドカード	3,217 (1.0%)	<b>3,302</b> (1.0%)	+85	+2.6%
合計	323,945 (100.0%)	<b>329,303</b> (100.0%)	+5,358	+1.7%

# I - (v) 受注高・受注残高前期比較（売上区分別）

（単位：百万円）

		16年3月期 実績	17年3月期 実績	増減額	増減率
システム開発	受注高	125,946	<b>127,264</b>	+1,318	+1.0%
	受注残高	25,111	<b>25,324</b>	+212	+0.8%
保守運用・ サービス	受注高	122,784	<b>129,881</b>	+7,097	+5.8%
	受注残高	77,771	<b>81,850</b>	+4,079	+5.2%
システム販売	受注高	75,335	<b>76,624</b>	+1,288	+1.7%
	受注残高	6,500	<b>9,977</b>	+3,476	+53.5%
合計	受注高	324,066	<b>333,770</b>	+9,703	+3.0%
	受注残高	109,382	<b>117,151</b>	+7,769	+7.1%

# I – (vi) 売上高前期比較（業種別）

（単位：百万円）

	16年3月期 実績		17年3月期 実績		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
製造	88,202	27.2%	<b>92,097</b>	<b>28.0%</b>	+3,894	+4.4%
流通	49,886	15.4%	<b>51,287</b>	<b>15.6%</b>	+1,401	+2.8%
金融	74,324	22.9%	<b>74,525</b>	<b>22.6%</b>	+200	+0.3%
銀行	23,779	7.3%	<b>25,265</b>	<b>7.7%</b>	+1,486	+6.3%
証券	11,613	3.6%	<b>9,367</b>	<b>2.8%</b>	△2,245	△19.3%
信販・リース	12,108	3.7%	<b>12,124</b>	<b>3.7%</b>	+16	+0.1%
生保・損保	26,823	8.3%	<b>27,767</b>	<b>8.4%</b>	+944	+3.5%
通信・運輸	57,572	17.8%	<b>53,897</b>	<b>16.4%</b>	△3,674	△6.4%
電力・ガス	3,804	1.2%	<b>3,435</b>	<b>1.0%</b>	△369	△9.7%
サービス	33,903	10.5%	<b>35,675</b>	<b>10.8%</b>	+1,772	+5.2%
その他※	16,250	5.0%	<b>18,383</b>	<b>5.6%</b>	+2,133	+13.1%
合計	323,945	100.0%	<b>329,303</b>	<b>100.0%</b>	+5,358	+1.7%

※その他には、プリペイドカード事業を含む。

# I – (vii) セグメント別業績

(単位：百万円)

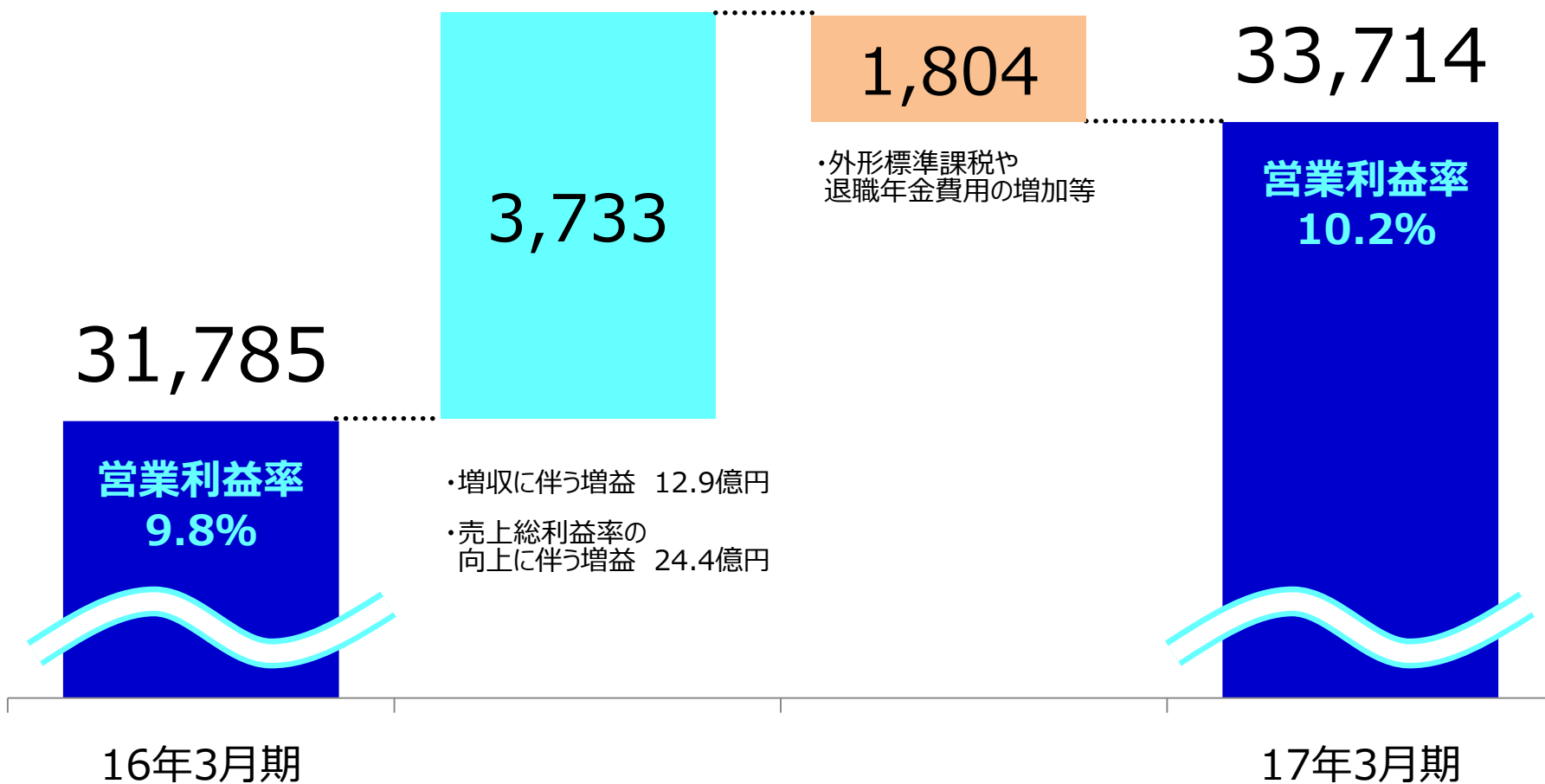
売上高	製造システム	通信システム	流通システム	金融システム	ソリューション	ビジネスサービス	プラットフォーム	プリペイドカード	その他	調整額	合計
2016年4月～ 2017年3月	42,694	26,248	48,280	70,529	19,289	42,811	75,379	3,302	766	–	329,303
2015年4月～ 2016年3月	40,481	24,545	48,577	70,887	19,052	39,273	77,135	3,217	774	–	323,945
増減額	+2,212	+1,703	△297	△358	+237	+3,538	△1,755	+85	△8	–	+5,358
増減率 (%)	+5.5%	+6.9%	△0.6%	△0.5%	+1.2%	+9.0%	△2.3%	+2.6%	△1.0%	–	+1.7%

営業利益	製造システム	通信システム	流通システム	金融システム	ソリューション	ビジネスサービス	プラットフォーム	プリペイドカード	その他	調整額	合計
2016年4月～ 2017年3月	3,290	5,206	7,133	7,296	2,087	3,303	7,138	278	260	△2,278	33,714
2015年4月～ 2016年3月	3,001	4,212	6,822	8,359	1,592	2,840	6,316	225	313	△1,898	31,785
増減額	+288	+993	+310	△1,063	+494	+462	+822	+53	△53	△379	+1,928
増減率 (%)	+9.6%	+23.6%	+4.6%	△12.7%	+31.0%	+16.3%	+13.0%	+23.5%	△16.9%	–	+6.1%

# I – (viii) 営業利益の増減分析

(単位：百万円)

【売上総利益の増加】 【販売管理費の増加】



# I - (ix) 要約連結BS

16年3月31日時点

総資産 3,526 (単位：億円)

流動資産  
2,381

現預金・預け金  
998

固定資産  
1,145

流動・固定負債  
2,011

借入金・社債  
500

純資産  
1,515

自己資本比率 41.2%  
1株当たり純資産 1,401.00円

17年3月31日時点

総資産 3,895 (単位：億円)

流動資産  
2,723

現預金・預け金  
1,255

固定資産  
1,172

流動・固定負債  
2,158

借入金・社債  
600

純資産  
1,736

自己資本比率 42.8%  
1株当たり純資産 1,607.74円



## Ⅱ. 18年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	329,303	<b>340,000</b>	+10,696	+3.2%
売上総利益	81,754	<b>85,500</b>	+3,745	+4.6%
(売上総利益率)	(24.8%)	(25.1%)		
販売管理費	48,040	<b>49,500</b>	+1,459	+3.0%
営業利益	33,714	<b>36,000</b>	+2,285	+6.8%
(営業利益率)	(10.2%)	(10.6%)		
経常利益	36,121	<b>37,000</b>	+878	+2.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	28,458	<b>24,500</b>	△3,958	△13.9%

### Ⅲ. 株主還元策

(単位:百万円)

	16年3月期 実績	17年3月期		18年3月期 予想
		期初予想	実績	
年間配当金	75円	85円	90円	<b>95円</b>
年間配当総額	7,801	8,842	9,362	<b>9,883</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	26,956	25,000	28,458	<b>24,500</b>
配当性向	29%	35%	33%	<b>40%</b>

<参考：標準税率ベースの概算値>

親会社株主に帰属する 当期純利益概算値	20,900	22,100	23,958
配当性向概算値	37%	40%	39%

## < 当資料利用上の留意点 >

- ・P7に記載の売上高前期比較（業種別）については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。
- ・P8に記載のセグメント別連結業績については、当期にセグメント区分の変更を行っていることから、前年度の実績についても、変更後のセグメント区分に組み替えております。

## < 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

## 【ご参考】 2017/2～2017/4 リリース一覧

- 17.04.27 SCSK、商品情報の配信を効率化するPIMシステム「Pro-V」を提供開始
- 17.04.18 「RADIUS GUARD® S」の技術支援強化、「情報処理安全確保支援士」資格を担当SE全員が取得、セキュリティ技術者集団によるハイレベルなサポートを提供開始
- 17.04.04 クラウドの安全な利用を実現するセキュリティサービスを提供開始
- 17.03.31 お客さまとのOne to Oneコミュニケーションを実現する地域金融機関向けスマホアプリ「MINEFOCUS」を南都銀行に導入
- 17.03.23 SCSK、「なでしこ銘柄」に3年連続で選定
- 17.03.14 リゾートトラストグループがグループ会計システムとしてSCSKのProActive E<sup>2</sup>を採用
- 17.03.09 SCSKのSAP S/4HANA® 対応トータルサービス「Add-Value」が、SAPジャパンのパートナーソリューション第一号として承認
- 17.03.08 しんきん情報システムセンターの「しんきんインターネットバンキングシステム」にジェムアルトのトランザクション認証ソフトウェアトークンアプリを導入
- 17.03.06 第1回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」において、「大企業部門・最優秀賞（厚生労働大臣賞）」を受賞
- 17.03.01 SCSKとピー・シー・イー、中小企業向け基幹業務のクラウド運用推進に向け協業
- 17.02.24 IBM Watsonのコールセンター全席導入並びに行内照会対応業務への活用開始について
- 17.02.23 インフィニダット ジャパンとSCSK、ストレージ・ソリューションの拡販における戦略的パートナーシップを締結
- 17.02.21 SCSK、「健康経営銘柄」に選定
- 17.02.16 SCSK、セキュリティNFVソリューションの提供においてチェック・ポイントと協業
- 17.02.07 国立情報学研究所（NII）推進 UPKIクライアント証明書配布機能をサポート  
「RADIUS GUARD® S」最新ソフトウェア提供開始
- 17.02.02 SCSKとNEC、京都岡本記念病院における院内ネットワークをSDNで構築